



ワーケーションの推進に向けたモデル事業の実施に関する覚書

2020年10月12日

(一社) 日本経済団体連合会

(公社) 日本観光振興協会

ワーケーション自治体協議会

一般社団法人日本経済団体連合会（以下、経団連）、公益社団法人日本観光振興協会（以下、日観振）及びワーケーション自治体協議会（以下、WAJ）は、with/post コロナの時代の地域活性化と働き方改革の促進等を目的に、下記の通り、全国的なワーケーションの推進に向けたモデル事業に取り組むこととする。

記

1. モデル事業名

「ワーケーション推進プロジェクト」

2. 実施内容

(1) 「TRY!ワーケーション」(モニターツアー) の実施

2020年度(令和2年度)は、経団連会員をはじめとする企業や団体におけるワーケーションに関する認識を深めるとともに、ワーケーションの効果や実施にあたっての課題などを抽出するために、経団連及び日観振がWAJ参加自治体の協力の下、複数地域を選定し、企業等の担当者を対象にしたモニターツアーの開催に努める。

(2) シンポジウムの開催と政策提言の実施

社会全体におけるワーケーションの推進に向けた機運の醸成と、次年度以降の企業等における実施につなげていくことを目的に、モニターツアーから抽出された効果や課題などについて、シンポジウムの開催等を通じて広く社会に発信する。また、政策的な支援が必要な場合は、経団連及び日観振より政府への提言等も検討する。

以上